

飛鳥資料館 春期特別展「飛鳥の石造文化と石工」

2020年度の最初の展覧会は、古代飛鳥の石の文化に注目します。亀石や酒船石、亀形石槽は飛鳥を象徴する文化財の一つと言ってよいでしょう。このような古代飛鳥を語るうえで欠かせない石造物をはじめ、古墳の石室、宮殿の敷石、寺院の礎石、工房の砥石等、飛鳥の都ではさまざまな使い方で石を利用していました。須弥山石や石人像、苑池のように、石と水を組み合わせて用いる技術も花開きました。

この展覧会では、亀形石槽や猿石等著名な石造物の魅力とともに、現代に生きる石工の道具等も紹介します。庭園にある石造物の石製複製とともに楽しみください。
(飛鳥資料館 石橋 茂登)



復元された須弥山石

会 期：2020年4月24日(金)～6月14日(日) 月曜休館(祝日の場合は翌平日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問い合わせ：☎0744-54-3561



編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>
Eメール koho_nabunken@nich.go.jp
発行年月 2020年3月